

平成19年7月

| | | | |
|-------|------|-----|-----|
| 平成19年 | 4月 ~ | 6月期 | 実績 |
| 平成19年 | 7月 ~ | 9月期 | 見通し |

中小企業景況調査報告書

岩手県商工会連合会

目 次





































| | |
|-----------------------------|----|
| 業況天気図 | 2 |
| 全産業の推移 | 3 |
| 製造業の推移 | 5 |
| 建設業の推移 | 9 |
| 小売業の推移 | 13 |
| サービス業の推移 | 17 |
| 全産業の過去データの推移 * 平成14年1月以降 | 21 |
| {集計資料} | |






D・Iとは

D・Iとは、ディフュージョン・インデックスの略です。これは、企業経営者の景気動向を表す指標として利用されています。算出方法は、増加(上昇・好転)企業割合から減少(低下・悪化)企業割合を差し引いたものです。D・Iがプラスなら強気(楽観)、マイナスなら弱気(悲観)、原材料または商品の仕入単価の場合はプラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となります。プラス、マイナス同数の場合はD・Iはゼロになります。

たとえば、売上高増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合、D・Iは $50 - 20 = 30$ となり、全体として経営者の売上高に対する強気の度合いを表しています。

業 況 天 気 図

| | 平成17年 7~9月 | 10~12月 | 平成18年 1~3月 | 4~6月 | 7~9月 | 10~12月 | 平成19年 1~3月 | 4~6月 | 7~9月 |
|-----------|---|---|---|--|---|---|---|---|---|
| 製 造 業 |  曇 |  曇 |  曇 |  曇 |  薄曇 |  曇 |  薄曇 |  薄曇 |  曇 |
| 建 設 業 |  雨 |  雨 |  雨 |  雨 |  曇 |  曇 |  雨 |  雨 |  雨 |
| 小 売 業 |  雨 |  雨 |  雨 |  雨 |  雨 |  雨 |  雨 |  雨 |  雨 |
| サ ー ビ ス 業 |  曇 |  雨 |  曇 |  曇 |  雨 |  雨 |  曇 |  雨 |  雨 |

| D I 値 | 100.0 ~ 30.1 | 30.0 ~ 10.1 | 10.0 ~ 10.0 | 10.1 ~ 30.0 | 30.1 ~ 100.0 |
|-------|--|---|--|--|--|
| 表 示 |  快 晴 |  晴 |  薄 曇 |  曇 |  雨 |

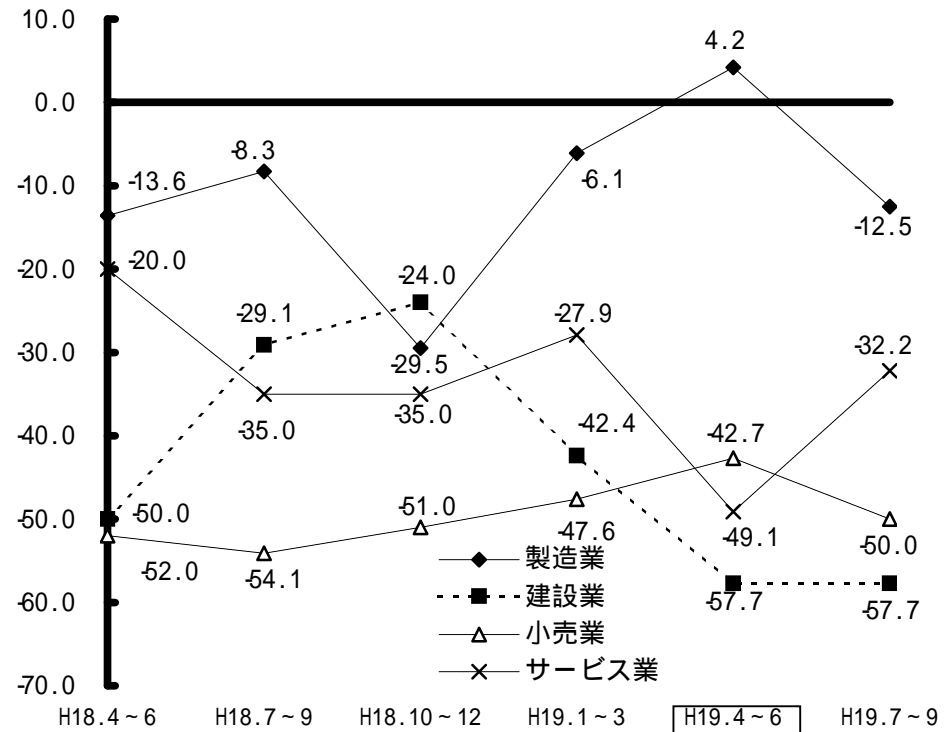
全産業の推移

— 前年同期比 —

売上高

今期の産業別売上高D・Iは、全業種の中で製造業・小売業が改善した。特に製造業の10.3ポイントの改善が目立っているが、逆にサービス業が21.2ポイントも急激に悪化し、建設業も15.3ポイントと2期連続悪化となるなど、不安定な状況が続いている。

来期予想では、サービス業が大きく上向きになるほかは、建設業が、ほぼ横ばいで推移し、製造業・小売業は低下と予想している。



建設業の売上高は完成工事額

(見通し)

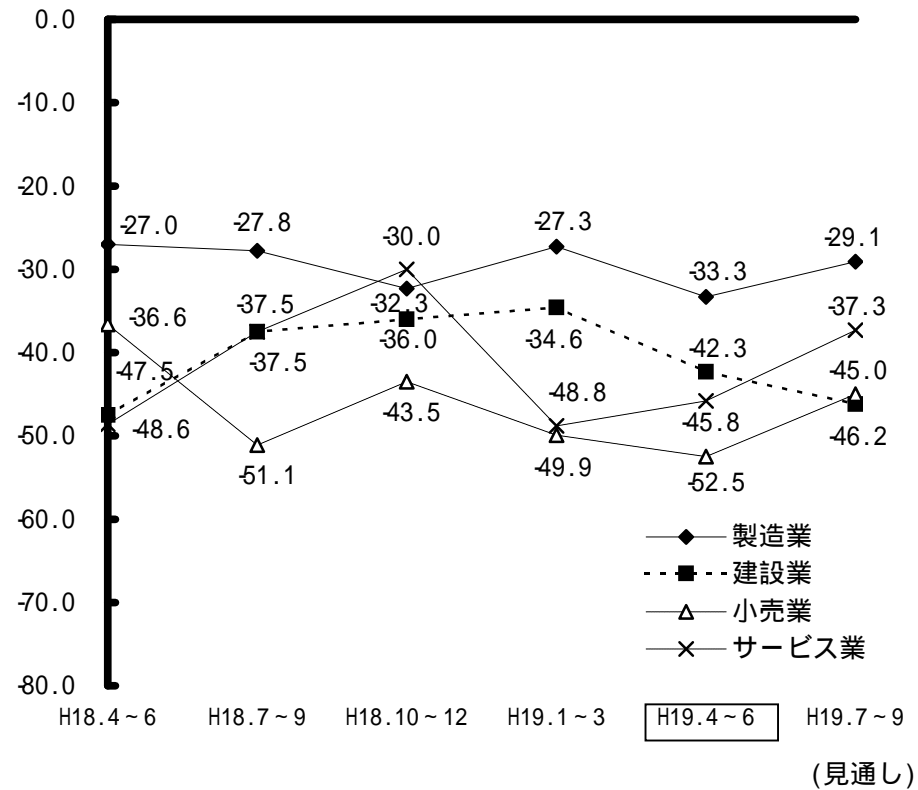
全産業の推移

— 前年同期比 —

採算

今期の産業別の採算D・Iは、全業種の中でサービス業が改善したが、それ以外の業種は、依然厳しい傾向を示し、不安定な状況にある。

来期の見通しは、建設業が低下するが、それ以外の製造・小売・サービス業の各業種はいずれも上向きとなっている。



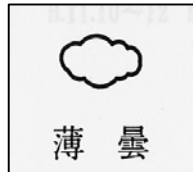
採算は各業種とも経常利益

製造業の推移

— 前年同期比 —

売上高

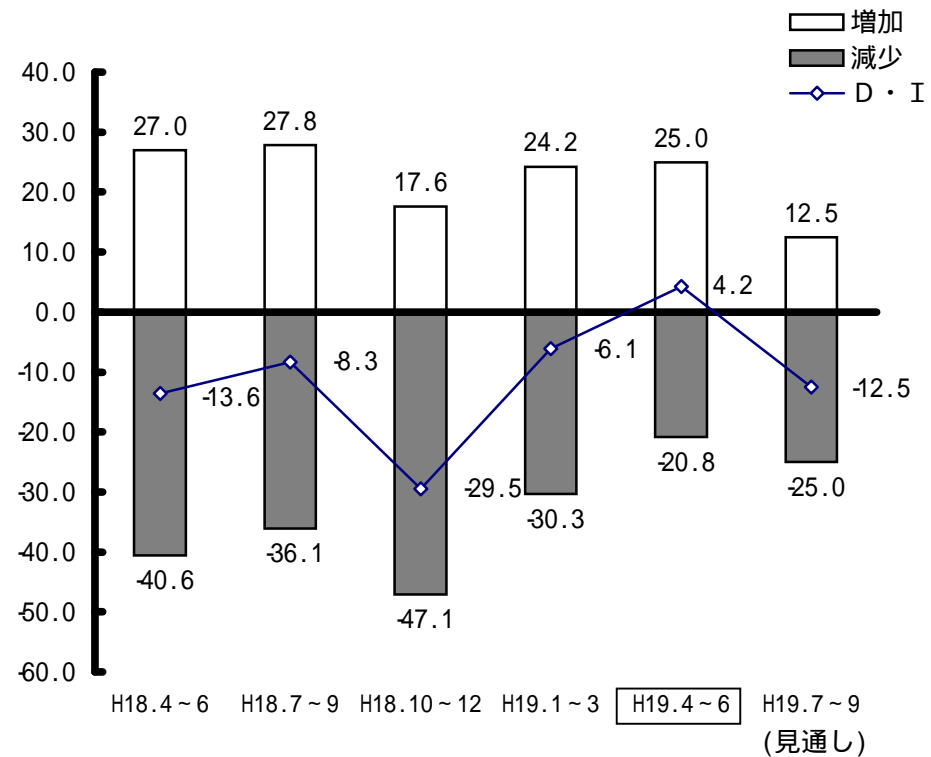
<今 期>



<来期見通し>



製造業の売上高D・Iは、前期から10.3ポイント上昇した。また、来期の見通しは、16.7ポイントの大幅な悪化となり、一転厳しい状況になると見る向きが強い。



製造業の推移

— 前年同期比 —

採算

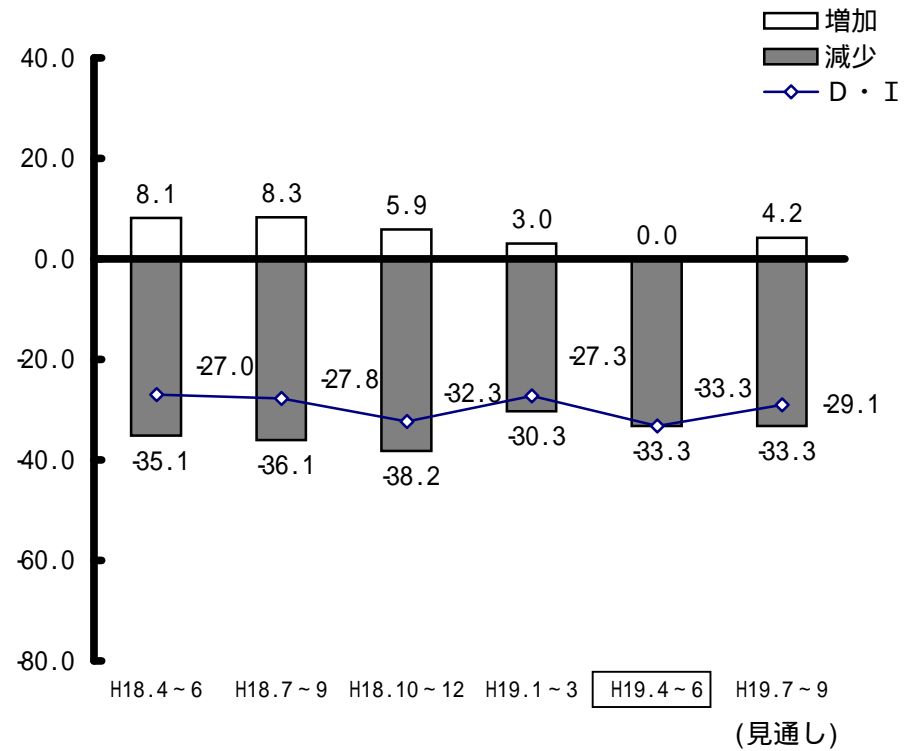
<今 期>



<来期見通し>



製造業の採算D・Iは、前期から6.0ポイント低下した。
また、来期の見通しとして4.2ポイント上昇と見込んでいる。

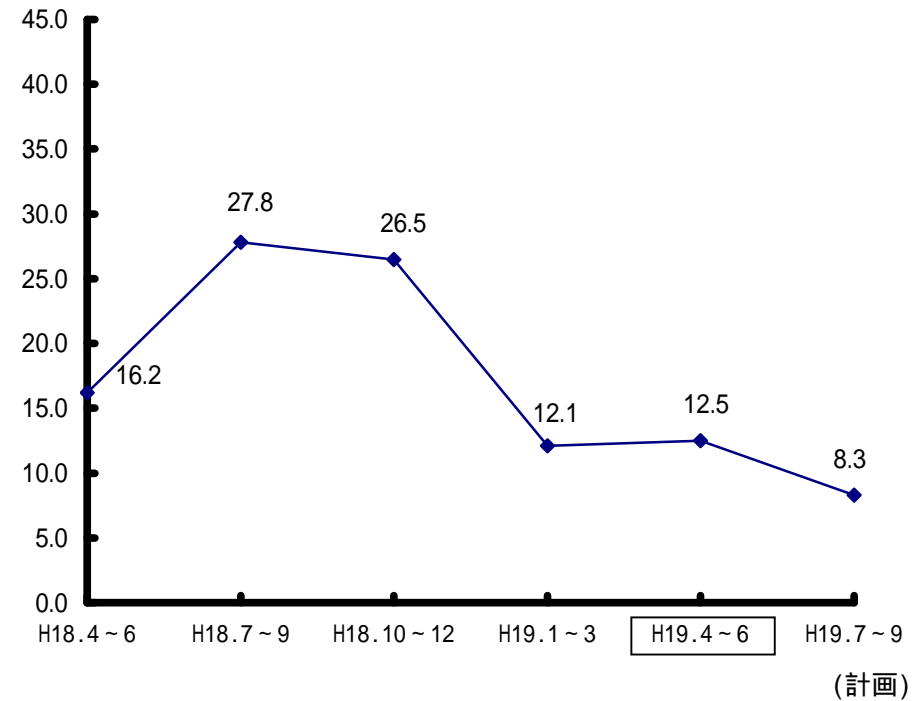


— 前年同期比 —

設備投資

製造業における今期の設備投資は、前期から0.4ポイントと若干上昇した。

来期の設備投資計画は、今期より4.2ポイント低下すると見込んでいる。

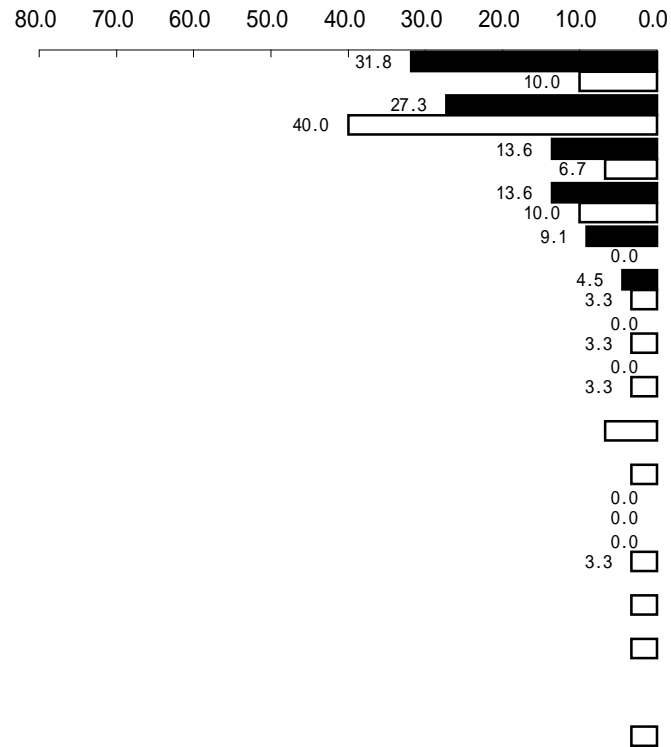


経営上の問題点

岩手県 製造業

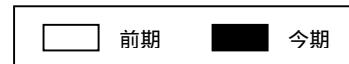
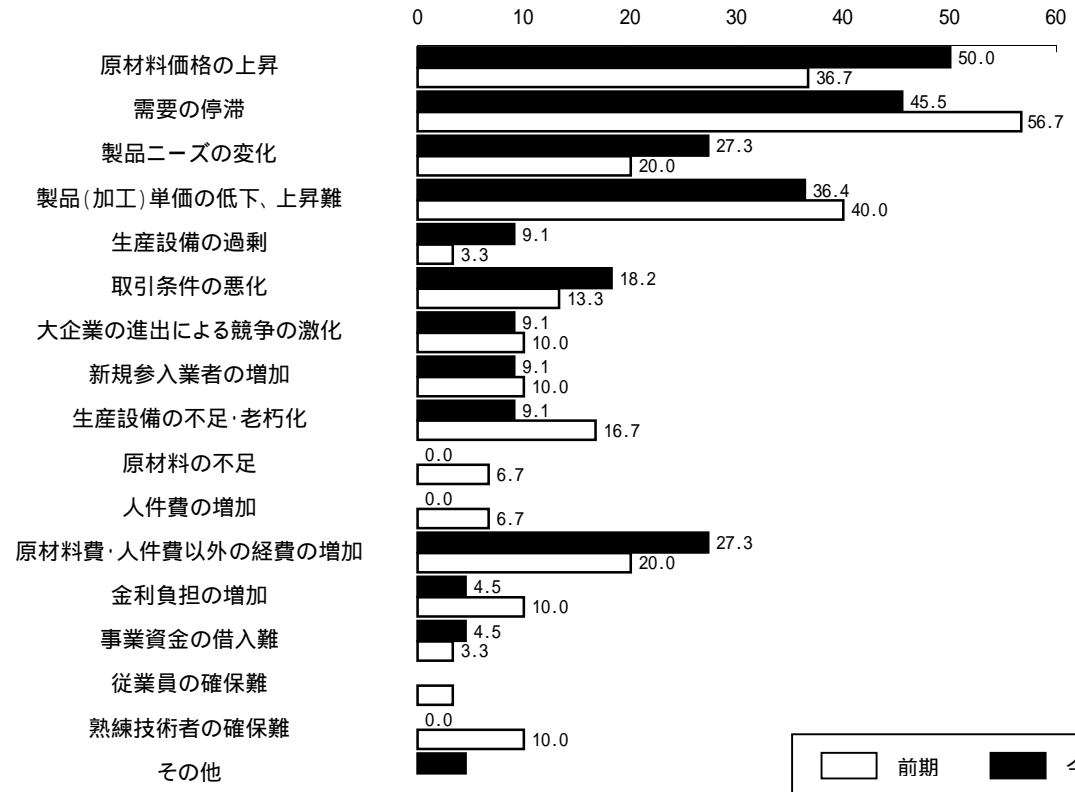
経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)

1位の問題点



1位~3位の問題点

(目盛: %)



建設業の推移

— 前年同期比 —

売上高

<今 期>



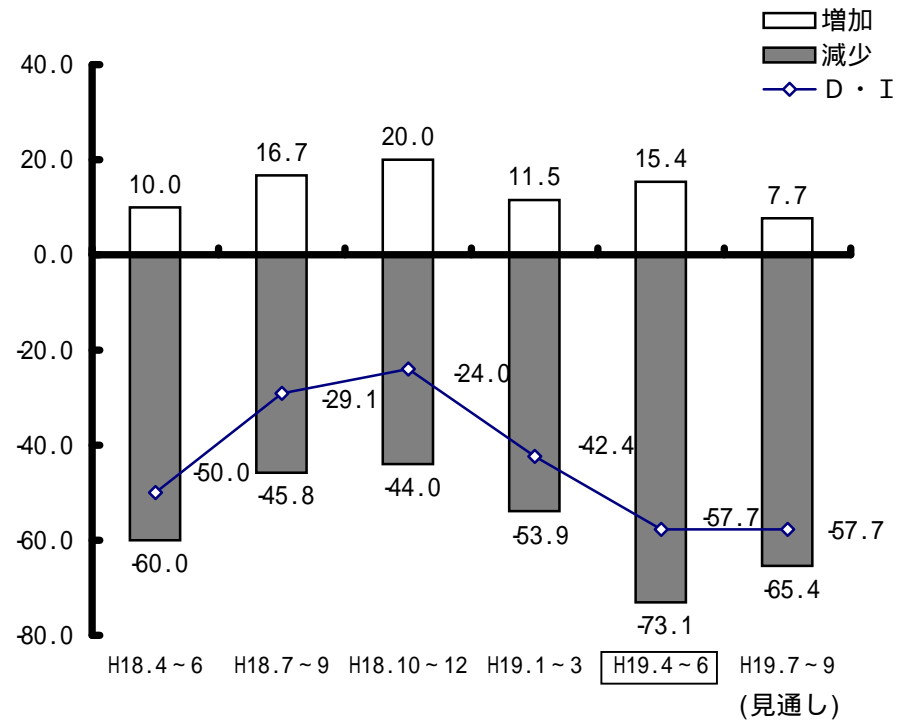
<来期見通し>



建設業の売上高D・Iは、15.3ポイントの低下で2期連続の大幅な悪化となった。

また、来期は横ばいを見込み、昨年同期に比べるとマイナス幅がほぼ倍増する厳しい見通しとなっている。

建設業の売上高は完成工事額



建設業の推移

— 前年同期比 —

採 算

<今 期>

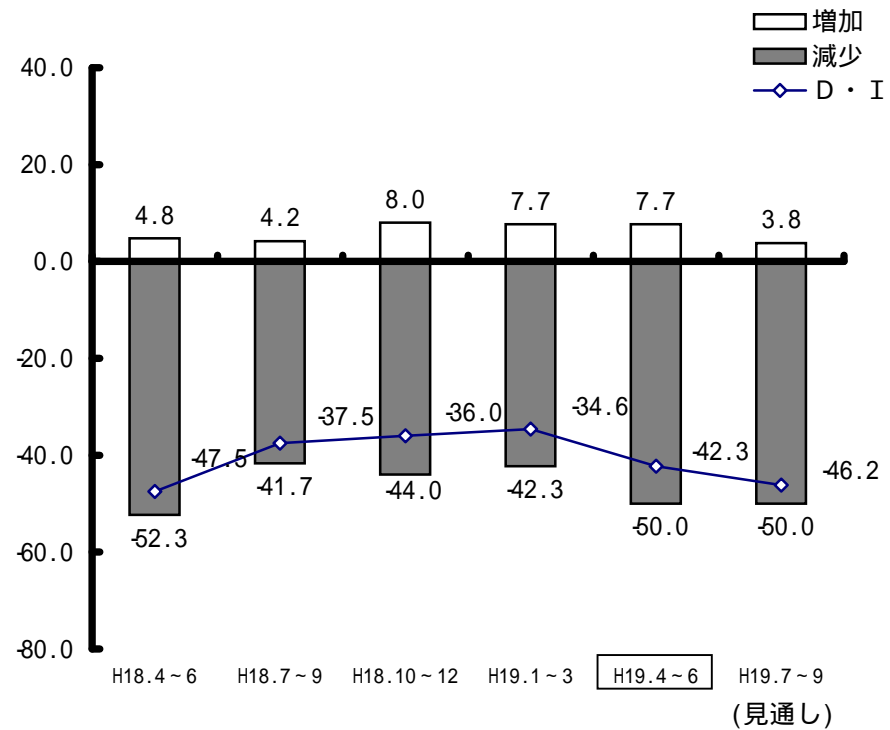


<来期見通し>



建設業の採算D・Iは、売上高と同様に7.7ポイント悪化した。

また、来期の見通しは、更に3.9ポイント低下する見通しで、業界の厳しさが窺われる。



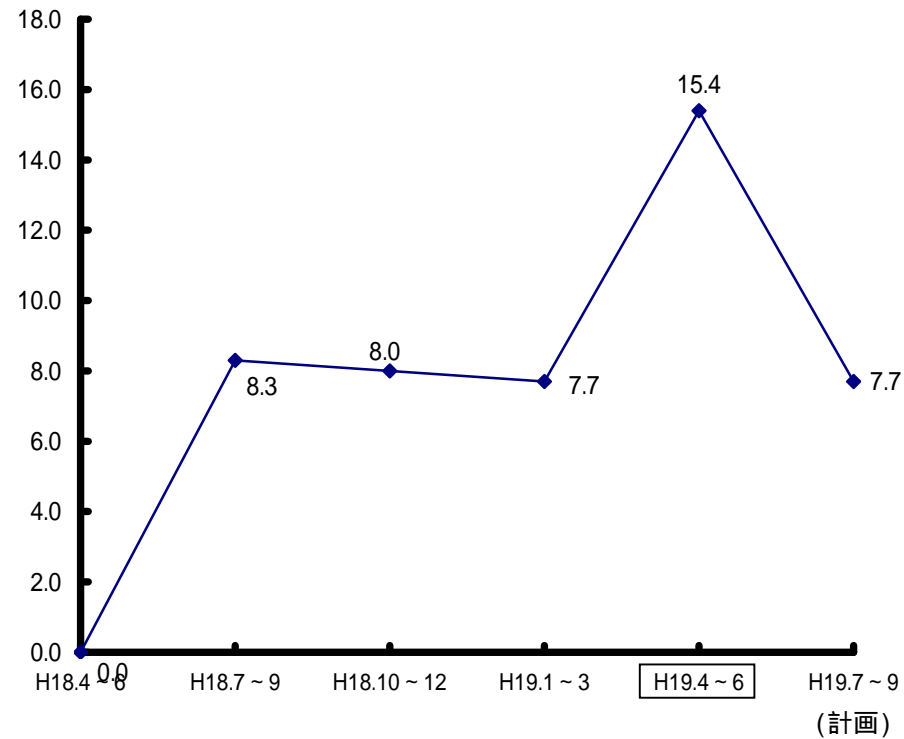
建設業の推移

— 前年同期比 —

設備投資

建設業における今期の設備投資実績は、前回から7.7ポイント上昇し、売上高等に反比例して上向き傾向に推移した。

来期計画は、今期上昇した7.7ポイントが低下し、前期並みになると見込んでいる。



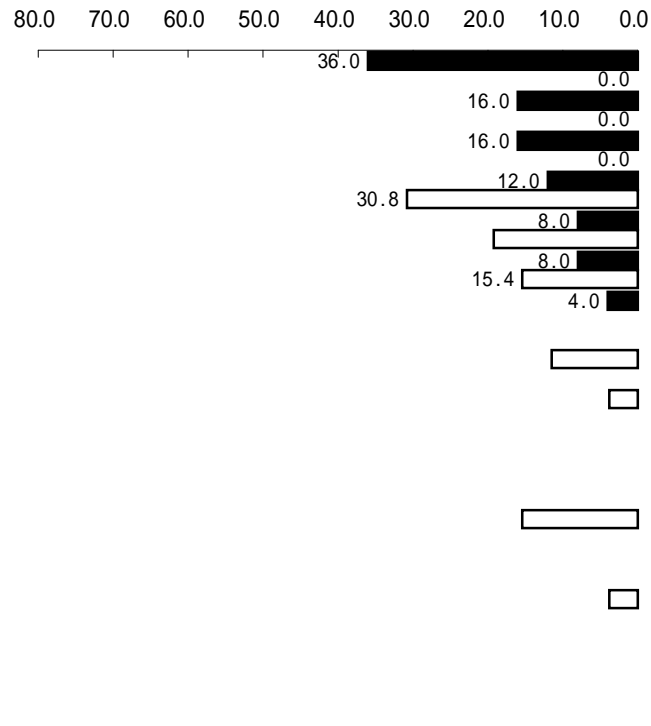
建設業の推移

経営上の問題点

岩手県 建設業

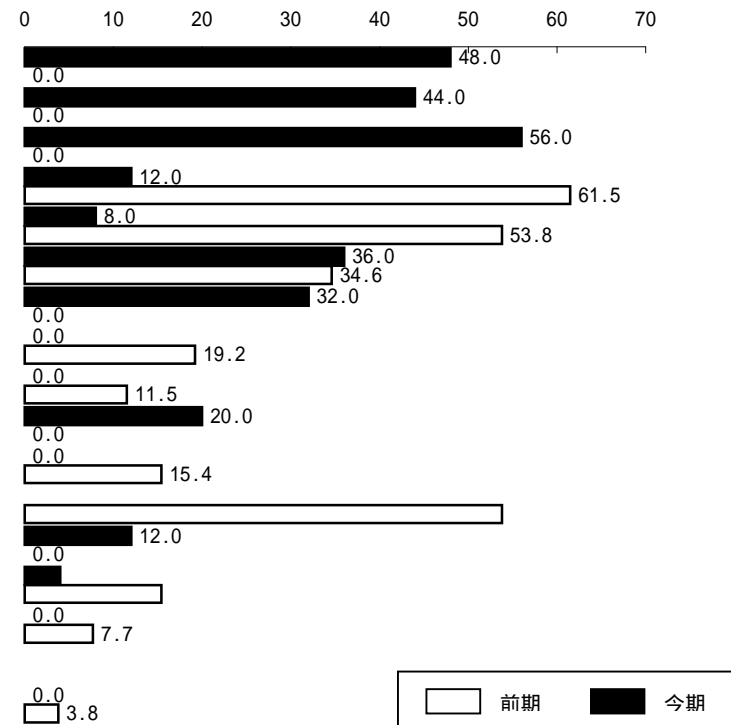
経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)

1位の問題点



1位~3位の問題点

(目盛: %)



□ 前期 ■ 今期

小売業の推移

— 前年同期比 —

売上高

<今 期>

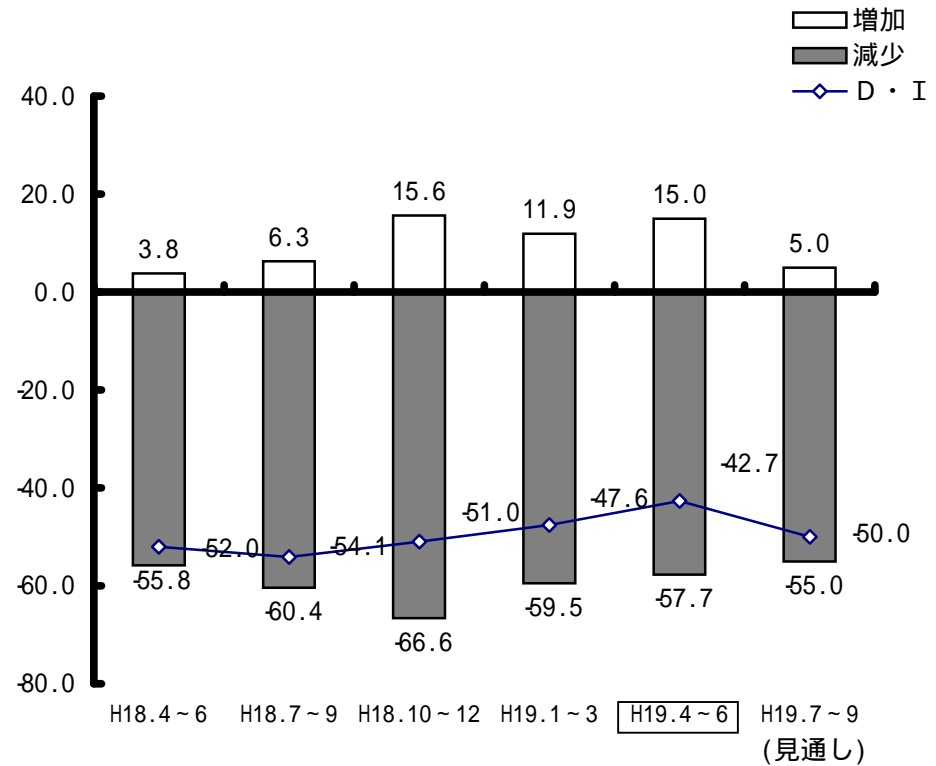


<来期見通し>



小売業の売上高D・Iは4.9ポイント上昇し、3期連続の改善となったが依然厳しさが窺える。

来期見通しは、7.3ポイント低下の見込みで、依然厳しい見通しとなっている。



小売業の推移

— 前年同期比 —

採算

<今 期>

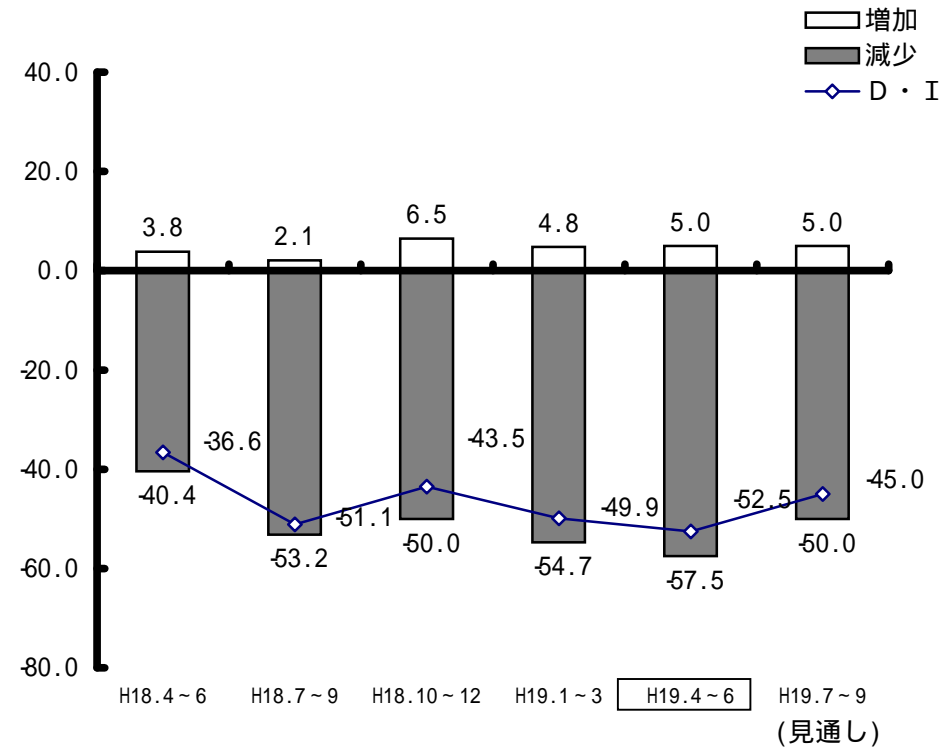


<来期見通し>



小売業の採算D・Iは、売上高とは逆に、若干ではあるが悪化した。傾向としては、マイナス50ポイントを境にほぼ横ばいで推移している。

来期予想は、7.5ポイントの上昇が見られるものの、依然厳しい状況が続くと見込んでいる。



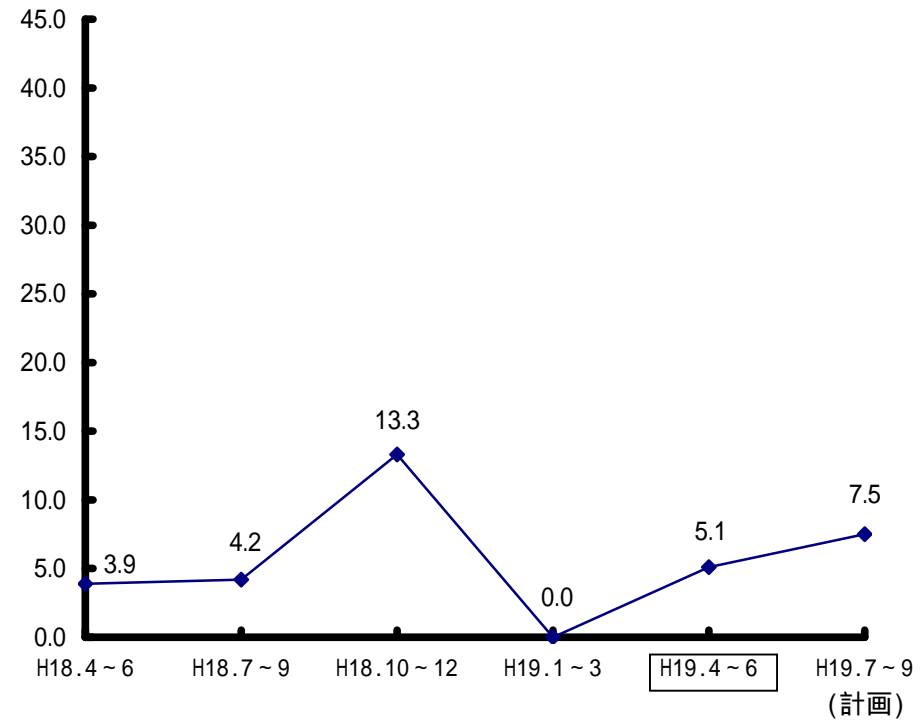
小売業の推移

— 前年同期比 —

設備投資

小売業における今期の設備投資実績は、売上高と同様に、5.1ポイント上昇した。

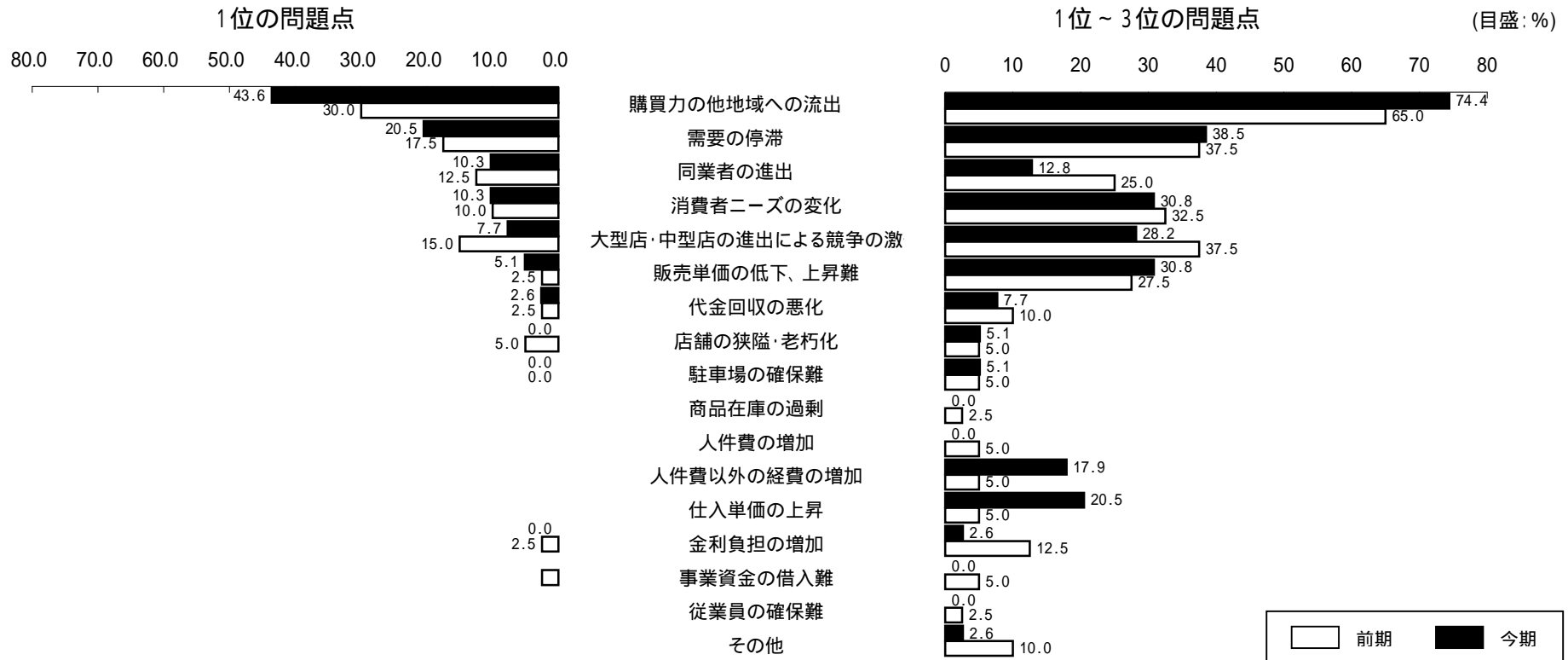
来期の計画については、今期同様に若干上昇する見通しとなっている。



小売業の推移

経営上の問題点 岩手県 小売業

経営上の問題点の状況(1位と1位～3位)



サ - ビス業の推移

— 前年同期比 —

売上高

<今 期>

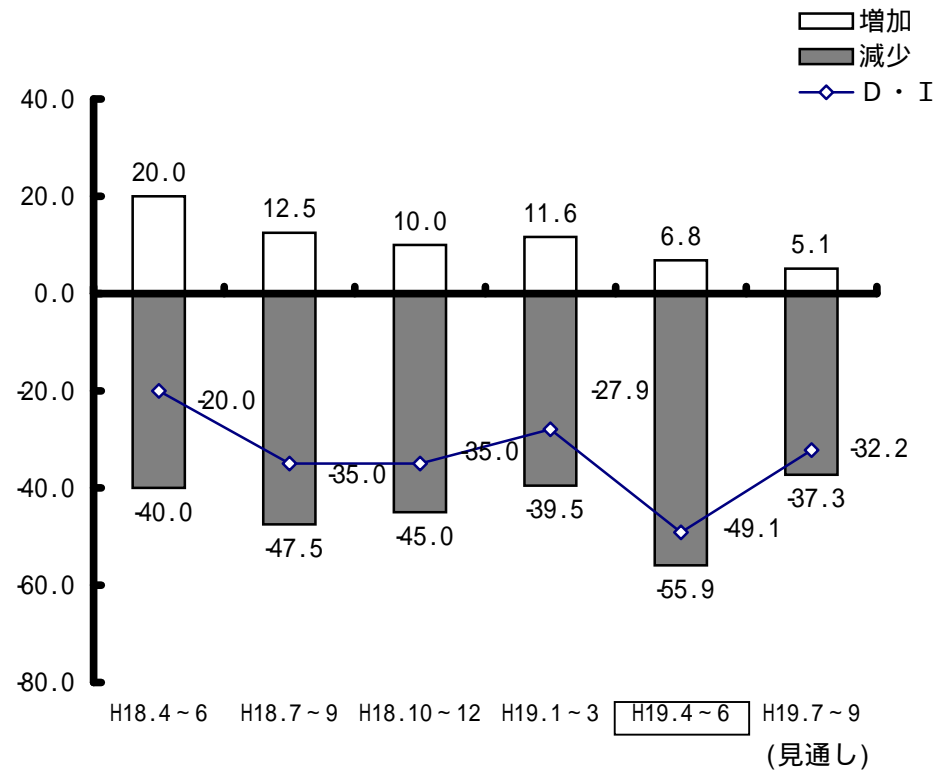


<来期見通し>



今期のサ - ビス業の売上D・Iは、21.2ポイントの大幅な悪化となった。

来期の見通しについては、前期水準には若干及ばないが改善される見通しである。



サ - ビス業の推移

— 前年同期比 —

採 算

<今 期>

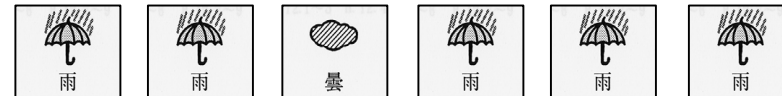
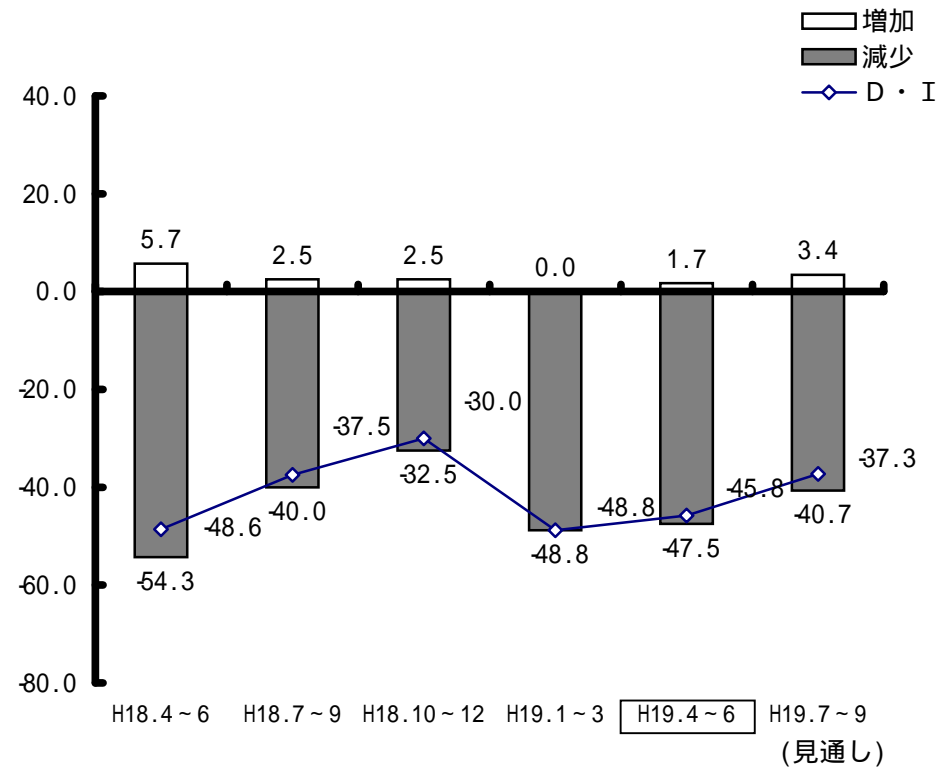


<来期見通し>



サ - ビス業の採算D・Iは、若干改善されてはきているが、依然横這いで推移している。

来期の見通しについては、8.5ポイント上昇し、昨年同時期並みに推移する見通しである。



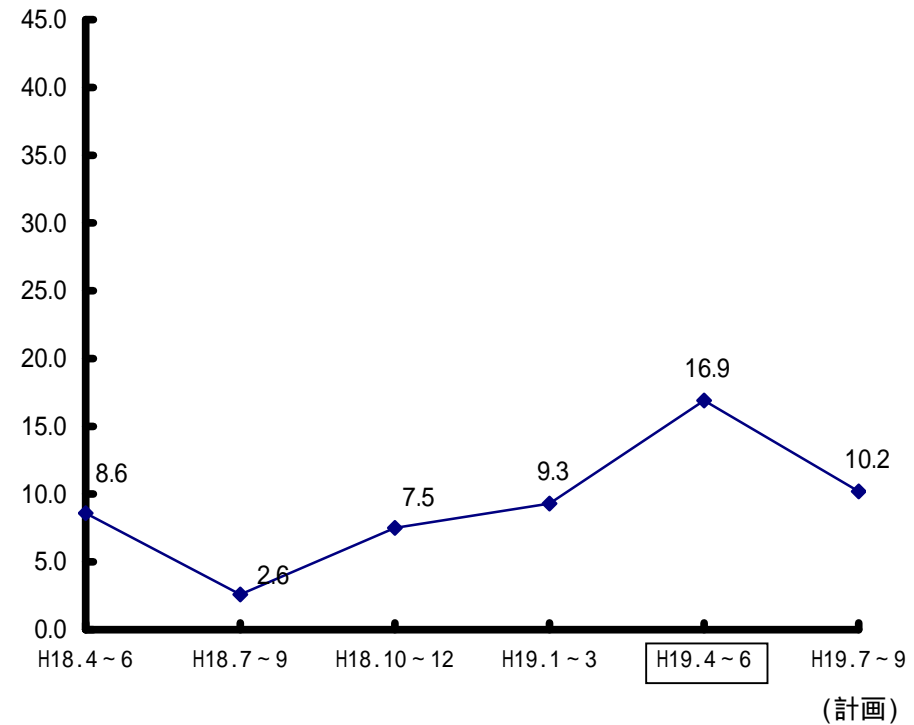
サービス業の推移

— 前年同期比 —

設備投資

サービス業における今期の設備投資は、7.6ポイント上昇した。

来期計画は、今期から6.7ポイント低下する見通しにあり、業界の厳しさが反映している。

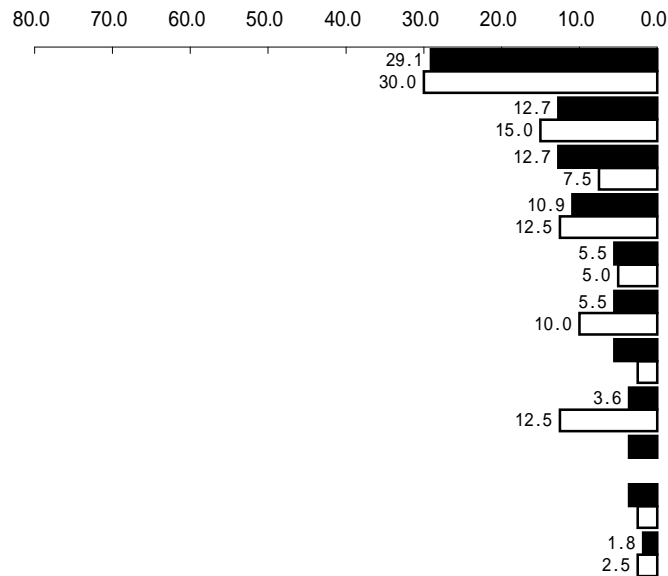


サービス業の推移

経営上の問題点 岩手県 サービス業

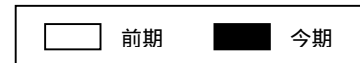
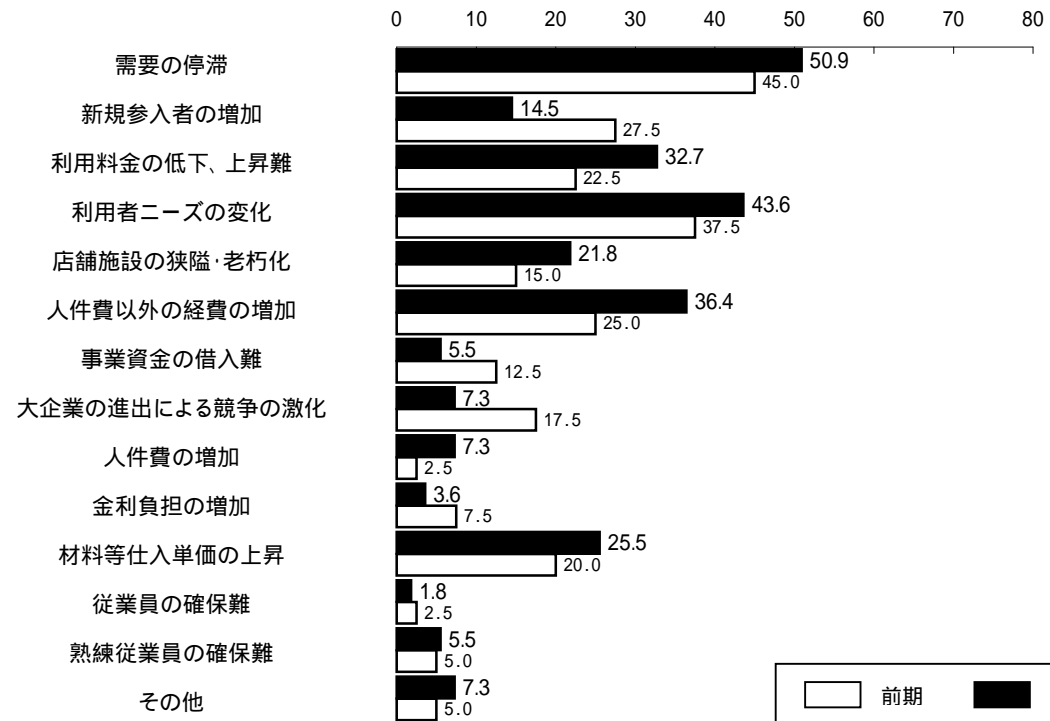
経営上の問題点の状況(1位と1位～3位)

1位の問題点



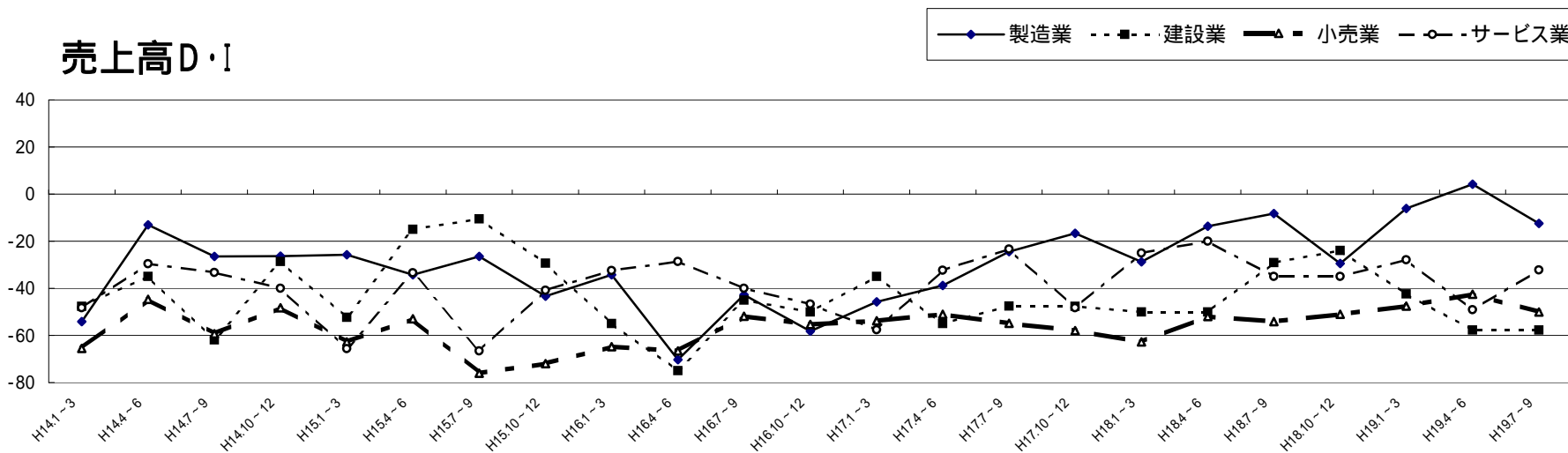
1位～3位の問題点

(目盛: %)

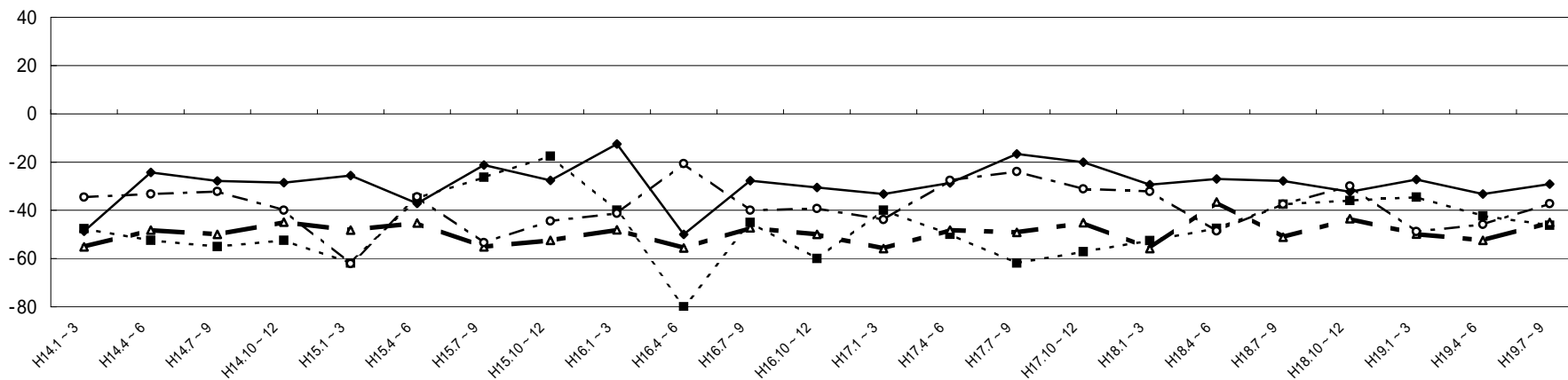


全産業の過去データの推移(平成14年1月以降)

売上高D・I



採算D・I



集 計 資 料

調 査 要 項

1. 調 査 対 象 (1) 対象地区 県内10商工会地区 陸前高田、葛巻町、紫波町、大迫、金ヶ崎町、
(商工会名) 衣川、川崎村、大槌、田野畑村、軽米町
- (2) 対象企業数 150 企業
- (3) 回答企業数 149 企業
2. 調 査 対 象 期 間 平成19年4月～6月を対象とし、調査時点は平成19年6月5日とした。
3. 調 査 方 法 (1) 商工会の経営指導員が訪問面接し、聞き取りにより行った。
(2) 調査対象地区の設定は、商工会地区市町村人口規模別の実態を勘案して行い、調査対象事業の抽出は、業種規模等有意選出により行った。

4. 対象企業等内訳

| 業種 | 項目 | 対 象 企 業 数 | 回 答 企 業 数 | 回 答 率 (%) |
|--------------|----|---------------|---------------|-------------|
| 製造業 (地域産業) | | 27 (18.0) | 26 (17.4) | 96.3 |
| 建 設 業 | | 24 (16.0) | 24 (16.1) | 100.0 |
| 小 売 業 | | 42 (28.0) | 42 (28.2) | 100.0 |
| サ ー ビ ス 業 | | 57 (38.0) | 57 (38.3) | 100.0 |
| | | 150 (100.0) | 149 (100.0) | 99.3 |

(注) カッコ内の数字は、構成比(%)を表す。

5. そ の 他 本報告書中のD・Iとは、デフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で、各調査項目についての増加(上昇、好転、長期化)企業割合と減少(低下、悪化、短期化)企業割合の差を示すものである。